

板橋区 ヤングケアラーに関する実態調査（関係機関用）

I. 基本情報

問1 ご回答される方の職種を教えてください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 校長、園長、施設長 | 6. スクールソーシャルワーカー |
| 2. 副校長、教頭、副園長、副施設長 | 7. スクールカウンセラー |
| 3. 教員、教諭 | 8. 民生児童委員、主任児童委員 |
| 4. 養護教諭 | 9. その他（ ）※入力 |
| 5. 指導員 | |

※「8. 民生児童委員、主任児童委員」を選択した方は、「II. 支援が必要と思われる子どもへの対応について」は回答せず、「III. ヤングケアラーについて」以降を回答してください。

II. 支援が必要と思われる子どもへの対応について

問2 下記の子どもについて校内・園内・施設内で共有しているケースはありますか。

（あてはまるものすべてを選択）

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 学校や行事を休みがちである | 7. 宿題や持ち物の忘れ物が多い |
| 2. 遅刻や早退が多い | 8. 必要な書類などの提出遅れや忘れが多い |
| 3. 保健室で過ごしていることが多い | 9. 学校や生活に必要なものを用意できないことが多い |
| 4. 精神的な不安定さがある | 10. 部活を途中でやめてしまった |
| 5. 身だしなみが整っていない | 11. 校納金が遅れる、未払い |
| 6. 学力が低下している | 12. その他（ ）※入力 |

問3 問2のケースについて、どのような体制で情報共有・対応を行っていますか。

最も多いと思うケースでご回答ください。

- | |
|--|
| 1. 不登校の子どものケースに関する校内・園内・施設内の検討体制で検討している。 |
| 2. 不登校以外の子どものケースに関する校内・園内・施設内の検討体制で検討している。 |
| 3. 個別に対応している（決まった検討体制はない） |
| 4. その他（ ）※入力 |

問4 問3で「1. 不登校の子どものケースに関する校内・園内・施設の検討体制で検討している」「2. 不登校以外の子どものケースに関する校内・園内・施設内の検討体制で検討している」と回答した方におたずねします。

① 校内ではどのような体制で情報共有・対応の検討を行っていますか。

- | | |
|------------------------------|---|
| 1. スクリーニング会議※ | 5. 教育相談コーディネーターなど学校内・関係機関との連絡調整・会議開催の調整など児童生徒の抱える課題の解決に向けて調整役として活動する教職員の配置・指名 |
| 2. ケース会議 | |
| 3. 生活指導部・委員会など | |
| 4. 児童生徒理解・支援シートなど共通様式による情報共有 | 6. その他（ ）※入力 |

※すべての子どもを対象として、問題の未然防止のために、データに基づいて、潜在的に支援の必要な子どもや家庭を適切な支援につなぐための迅速な識別を行う会議。

- ② 問4①で「1. スクリーニング会議」「2. ケース会議」「3. 生活指導部・委員会など」「6. その他」と回答した方におたずねします。どの教職員が参加していますか。また、会議の頻度はどのくらいですか。
(あてはまるものすべてを選択)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1. スクリーニング会議 | 3. 生活指導部・委員会など |
| 2. ケース会議 | 4. その他 |

※上記1～4それぞれに、次ページ「参加者」と「頻度」の選択肢を設ける。

「参加者」

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1. 校長、園長、施設長 | 6. スクールソーシャルワーカー |
| 2. 副校長、教頭、副園長、副施設長 | 7. スクールカウンセラー |
| 3. 教員、教諭 | 8. 外部の関係機関 () ※入力 |
| 4. 養護教諭 | 9. その他 () ※入力 |
| 5. 指導員 | |

「頻度」

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 2週間に1回以上 | 3. 半年に1回程度 |
| 2. 月に1回程度 | 4. 年に1回程度 |

- 問5 問3で「3. 個別に対応している(決まった検討体制はない)」と回答した方におたずねします。
問2のケースについて、どのような体制・方法で情報共有・検討を行っていますか。かかわる関係者、情報共有や検討の方法、頻度等について、具体的に教えてください。

自由入力欄

Ⅲ. ヤングケアラーについて

- 問6 「ヤングケアラー」という概念を認識していますか。

- | |
|--------------------------------|
| 1. 言葉を知らない → 問9へ |
| 2. 言葉は聞いたことあるが、具体的には知らない → 問9へ |
| 3. 言葉は知っているが、特別な対応をしていない → 問9へ |
| 4. 言葉を知っており、意識して対応している → 問7へ |

- 問7 問6で「4. 言葉を知っており、意識して対応している」と回答した方におたずねします。

「ヤングケアラー」と思われる子どもの実態を把握していますか。

- | |
|---|
| 1. 把握している → 問8へ |
| 2. 「ヤングケアラー」と思われる子どもはいるが、その実態は把握していない → 問9へ |
| 3. 該当する子どもはいない(これまでもいなかった) → 問9へ |

- 問8 問7で「1. 把握している」と回答した方におたずねします。「ヤングケアラー」と思われる子どもをどのように把握していますか。

- | |
|--|
| 1. アセスメントシートやチェックリストなどのツールを用いている |
| 2. 特定のツールはないが、できるだけ「ヤングケアラー」の視点を持って検討・対応している |
| 3. その他 () ※入力 |

問9 ヤングケアラーを把握していない方も含めて、全員にお伺いします。下記のヤングケアラーの定義や状態像を踏まえて、以下の設問にお答えください。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

※ヤングケアラーたちは、本来大人が担うと想定されている家事や、家族の世話などを日常的に行っていることにより、学べない、やりたいことができない、「子どもの権利」が守られない可能性があり、適切な支援が必要です。

ヤングケアラーの定義をみて、現在、貴校・貴所・身近にヤングケアラーと思われる（可能性含めて）子どもはいますか。

1. いる → 問10へ 2. いない → 問12へ 3. わからない → 問11へ

問10 問9で「1. いる」と回答した方におたずねします。

① ヤングケアラーと思われる子どもの状況は下記のうちどれですか。

（あてはまるものすべてを選択）

- | | |
|---|---|
| <p>1. 障がいや病気のある家族に代わり、家事（買い物、料理、洗濯など）をしている</p> <p>2. 家族の代わりに、幼いきょうだいの世話をしている</p> <p>3. 家族の代わりに、障がいや病気のあるきょうだいの世話をしている</p> <p>4. 目を離せない家族の見守りや声掛けをしている</p> <p>5. 家族の通訳をしている（日本語、手話など）</p> <p>6. 家計を支えるために、アルバイトをしている</p> | <p>7. アルコール・ギャンブルなどの問題のある家族に対応している</p> <p>8. 病気の家族の看病をしている</p> <p>9. 障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている</p> <p>10. 障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている</p> <p>11. その他（ ）※入力</p> |
|---|---|

② ヤングケアラーと思われる子どもについて、具体的に学校以外の外部（区役所、教育委員会、要保護児童対策地域協議会など）の支援につなげたケースはありますか。

（あてはまるものすべてを選択）

- | |
|---|
| 1. 要保護児童対策地域協議会に通告したケースがある → 問10 ④ へ |
| 2. 要保護児童対策地域協議会に通告するほどではないが、学校以外の外部の支援につないだケースがある → 問10 ④ へ |
| 3. 外部の支援にはつないでいない（学校内で対応している） → 問10 ③ へ |

③ 問10 ② で「3. 外部の支援にはつないでいない（学校内で対応している）」と回答した方におたずねします。外部の支援につなげていない理由を教えてください。また、学校内でどのような対応をしているかを教えてください。

理由	自由入力欄 ※入力
対応方法	自由入力欄 ※入力

④ ヤングケアラーの把握や支援にあたって、工夫していること、気を付けていることはどのようなことですか。具体的に入力してください。

自由入力欄 ※入力

⑤ ヤングケアラーの把握や支援にあたって、難しいと感じることはどのようなことですか。具体的に入力してください。

自由入力欄 ※入力

問11 問10で「3. わからない」と回答した方におたずねします。その理由を教えてください。

- | |
|---|
| 1. 「ヤングケアラー」の概念や支援対象としての認識が不足している |
| 2. 不登校やいじめなどに比べて緊急度が高くないため、実態の把握が後回しになる |
| 3. 家族内のことで問題が表に出にくく、実態の把握が難しい |
| 4. その他（ ）※入力 |

問12 ヤングケアラーを支援するために、必要だと思うことはどのようなことですか。

（あてはまるものすべてを選択）

- | | |
|--------------------------|-----------------------------------|
| 1. 子ども自身がヤングケアラーについて知ること | 7. 学校や施設にヤングケアラー本人や保護者が相談できる窓口 |
| 2. 大人がヤングケアラーについて知ること | 8. 学校や施設にヤングケアラーの支援について相談できる機関の設置 |
| 3. 学校にヤングケアラーが何人いるかの把握 | 9. 福祉と教育の連携 |
| 4. SSWやSCなどの専門職の配置の充実 | 10. 特にない |
| 5. 子どもが大人に相談しやすい環境 | 11. その他（ ）※入力 |
| 6. ヤングケアラーについて検討する組織 | |

問13 ヤングケアラーに関して、ご自由に入力してください。

自由入力欄 ※入力